

スカッシュは  
あ・き・ら・め・な・い

Squash  
Never give up!!

# 年 間 協 賛 依 頼 書

公益社団法人日本スカッシュ協会

# 4面ガラスコート



*Japan Squash Association*



O2, LONDON, UK

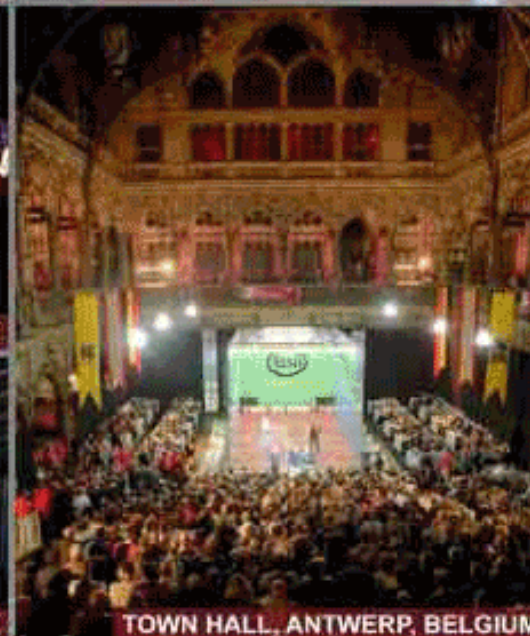


LUXOR THEATRE, ROTTERDAM, NED

**SQUASH BRINGS  
SPORTING DRAMA  
TO THE HEART OF  
THE CITY**



THE QUEEN'S CLUB, LONDON, UK



TOWN HALL, ANTWERP, BELGIUM



PIONEER PLAZA, CHICAGO, USA



EAST WINTER GARDEN, CANARY WHARF, LONDON, UK



HONG KONG HARBOUR, HONG KONG



SPORT CITY, MANCHESTER, UK



THE PYRAMIDS, GIZA, CAIRO, EGYPT



*Japan Squash Association*

# スカッシュを年間で応援して下さる方を募集致します

オリンピック競技入りを目指す「スカッシュ」の選手育成強化、全国普及、広報活動、4面ガラスコートでの国際大会の開催等、今後の活動を一層グレードアップさせオリンピック競技入りを実現する為に、平成26年度（2014年4月1日～2015年3月31日）の年間を通じての協賛にご協力頂きますようお願い致します。

募集期間:2014年2月1日(土)～2014年3月31日(月)

年間協賛申込先:公益社団法人日本スカッシュ協会 事務局

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-1-10

ニュー松本ビル2F

TEL:03-5256-0024 FAX:03-5256-0025

E-mail:[squash@japan.email.ne.jp](mailto:squash@japan.email.ne.jp)

<http://www.squash-japan.org>



*Japan Squash Association*

2020年のオリンピック・パラリンピックが東京に決定して日本中が歓喜に沸いた2013年。残念ながらスカッシュは国際オリンピック委員会（IOC）総会での競技入りは果たせませんでした。世界185以上の国や地域で約2,000万人に親しまれている新しいスポーツが最終候補に選ばれた事により、日本国内でもスカッシュの知名度は一気に上がり、全国各地でスカッシュ体験希望者が殺到しました。

新聞報道等によれば、2013年12月に開かれたIOC理事会後にトーマス・バッハ新会長は、オリンピック競技入れ替え制度の見直しが検討される事を明らかにしました。2020年東京オリンピック・パラリンピックでの競技種目を減らし競技数を増やす等の検討を2014年ソチ冬季オリンピック時に開催されるIOC総会にて議論し、2014年12月のIOC総会にて審議される予定です。

少ない選手数（男女各32名）での個人戦を提案しているスカッシュが新しいスポーツとしてオリンピック競技入りする可能性は大いにあり、東京開催は日本のスカッシュの躍進につながる絶好のチャンスです。

世界スカッシュ連盟（WSF）のラマチャンドラ会長は、（公社）日本スカッシュ協会の笠原一也会長宛ての正式なレターで、引き続きスカッシュの東京オリンピック競技入りに向けてIOCに対して積極的且つ強力な働きかけをしているという知らせが届きました。



**Japan Squash Association**

6年後に東京で開かれるオリンピックだからこそ、日本でのスカッシュの盛り上がり  
が大きなポイントとなります。

現在の人手不足や資金不足を解消して、  
HPを含む広報活動、選手育成強化、全国普  
及、4面ガラスコートでの国際大会の開催等、  
マスコミの注目を集めオリンピック競技入  
りに少しでも近づけるように最大限の努力  
を致します。

是非とも、年間協賛へのご協力を賜りま  
すようお願い申し上げます。



***Japan Squash Association***

# 年間協賛A

	年間協賛費	協賛メリット
A	3,000万円	<ul style="list-style-type: none"><li>◆協賛B, Cのメリットに加えて</li><li>◆都内の話題性のある場所に4面ガラスコートを設置して国際大会を開催。冠スポンサーとして貴社名をマスコミに大々的にアピールする。<ul style="list-style-type: none"><li>* 記者会見バックボード、大会看板、大会ポスター・チラシ、パンフレット、ドローボード、Tシャツ、チケット、協会HP特設コーナー等に貴社名掲載</li></ul></li><li>◆開催候補地《六本木/ミッドタウン/ヒルズ》《恵比寿/ガーデンプレス》《お台場/日本科学未来館》《東京駅》《スカイツリー》《赤坂/サカス》等</li></ul>





# 年間協賛B

	年間協賛費	協賛メリット
B	100万円～300万円	<p>◆協会主催大会へのパンフレット表紙及び看板、Tシャツ等に貴社名又は貴社ロゴ掲示            (大会パンフレット広告、試合観戦席、等応相談)  <b>【平成26年度主な協会主催大会開催予定】</b>            ☆全日本アンダー23スカッシュ選手権大会            ☆東アジアスカッシュ選手権大会            ☆ジャパンジュニアオープンスカッシュ選手権大会            ☆ジャパンオープンスカッシュ選手権大会(現在未定)            ☆マスターズカーニバル            ☆全日本スカッシュ選手権大会            ☆全日本ジュニアスカッシュ選手権大会            ◆日本代表選手の海外遠征や合宿等への応援  <b>【平成26年度主な海外遠征及び合宿予定】</b>            ☆アジア競技大会(韓国/仁川)            ☆女子世界選手権(カナダ/ナイアガラ)            ☆アジアジュニア個人戦(イラン)            ☆アジアジュニア団体戦(パキスタン)            ☆ジュニア強化合宿及びナショナルトレーニング            ◆協会公式機関誌『SQUASH』への広告掲載            (年2回夏冬4,000部発行予定)            ※表回りカラー1頁又は文中モノクロ1ページ</p>



# 年間協賛C

	年間協賛費	協賛メリット
C	50万円	協会公式レターヘッドへの貴社名掲示 協会公式HPへの貴社ロゴ掲示 (貴社HPへのリンク可)

# 赤坂/サカス



# 六本木/ミッドタウン/ヒルズ



*Japan Squash Association*

# お台場



*Japan Squash Association*